



「名古屋で数年過ごしているが、夏の暑さには慣れることができない」と苦笑いする。

県立大でもの研究者ら

B刑

代ロボット
に次ぐ第3
据え、産学
などAI研
にある。口

集団予防接種の注Iの未来が
使い回しによるB型研究の過程
ウイルス(HBV)が社会の課
者のうち、救済目的なるかもし
別措置法施行からしている。

経過した今年1月末
高橋耕平
で、国との和解手続
今井拓也
経て給付金の受給資
得た人は約2万6千

ピロリ菌

国循に117万円賠償命令

めまい治療で睡眠障害
めまいの症状が出た名古屋市の男性(59)が、この症状の治療法として確立していない抗てんかん剤の投与療法を受け睡眠障害などを負ったとして、国立循環器病研究センター(大阪府吹田市)に約1億6千万円の損害賠償を求めた訴訟で、名古屋地裁は17日、約117万円の支払いを命じた。朝日貴浩裁判長は、この薬の投与自体は「医師の裁量で行うことが許容される」とする一方、確立した治療法ではない点や精神に及ぼす副作用のリスクなど

GPS捜査違法 愛知でも確定へ

最高裁、大法廷判決受け

裁判所の合状なしに車に
に全地球測位システム

説明が十分でなく「説明義務違反があった」と判断した。

千葉大女性乱暴公判

千葉大医学部生が集団で女性を乱暴したとされる事件で、準強姦罪に問われた医学部5年、増田峰登被告(23)の論告求刑公判が17日、千葉地裁(吉村典晃裁判長)で開かれ、検察側は懲役4年を求刑、弁護側は執行猶予を求めて結審した。

事件を巡っては、いずれも医学部5年の吉元将也(23)と山田兼輔(23)の両被告が集団強姦罪で、千葉大病院の元研修医藤坂悠司被告(30)が準強制わいせつ罪で公判中。

(GPS) 端末を取り付けた捜査の違法性が争われた事件で、最高裁第3小法廷(岡部喜代子裁判長)が、窃盗罪などに問われた平手帝丈被告(46)と愛知県小牧市の上告を棄却する決定をしたことが18日までに分かった。

捜査を違法と認めた上で、得られた関連証拠は有効として懲役6年を宣告した一、二審判決が確定する。決定は、最高裁



中央:シーボルト肖像 19世紀後半 SAB
背景:出島と長崎港の図『日本』原画 19世紀前半 SAB(前期~5/21)
①花鳥図衝立 江戸時代後期 MFK
②料理屋図扇 江戸時代末期 MFK
③人物画帳「人形遣い」 江戸時代後期 MFK(前期~5/21)
④人物画帳「水波みの娘」 江戸時代後期 MFK(後期5/24~)
⑤赤絵染付諫鼓鶏香炉 江戸時代後期 MFK

LD'S
M
念
れ!
トの
合